

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	- ()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	知名町(46534)
地域名 (地域内農業集落名)	正名地区 (正名)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	231.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	231.1 ha
② 田の面積	ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	231.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	40.7 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	22.8 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

担い手農家や規模拡大を志向する農業者も一定数確保されており、地域の営農環境は維持されている。しかしながら、農業従事者の高齢化および若手の担い手が不足しているため、新たな経営体が確保出来なければ地域農業の活力低下が懸念される。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域農業の持続的発展・維持を図るため、農地の効率的な集積、受託組織・受託農家による受委託連携等に取り組み、「話し合い」による農業者間の連携を促進する。なお個人および受託の活用でも回らない場合は、農地中間管理機構を利用して担い手への農地の貸借・集積を図り、効率的かつ安定的な農業経営を行う。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者)への農地の集積・集約化を基本とし、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	50	%	将来の目標とする集積率 60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地の売りたい・貸したい等の要望が出た際に、営農地の近い担い手への集積と集約を推進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手への農地の集積、集約化を図るため農地中間管理機構を活用する。今後は、高齢化等により離農する農業者から担い手への集積がスムーズに図られるよう地域で話し合いを実施していく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域の農地の貸し借りは農地中間管理機構の活用を促進し、担い手の経営意向に沿った農地の集積・集約化を段階的に図っていく。将来的には、担い手の効率的な営農につながる経営農地の集約化を目指す。
(3)基盤整備事業への取組
機械が入り、耕作しやすい農地へ整備し、担い手への集積が進むよう未整備地区や既整備地区に対して基盤整備が出来るように求めていく必要がある。また、基盤整備事業の利用率の向上のため、地域におけるコミュニケーション(情報共有)の強化を図る。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内の担い手に土地を集積し、規模拡大および効率的かつ安定的な経営の強化を図るために地域全体で支える必要がある。また地域内でまかなえないところは、多様な経営体の確保・育成を図っていく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地区における安定的な農業経営を図るため、将来の担い手として兼業農家の維持が重要である。兼業農家の維持のためにも、地域の受託体制の強化を図る。なお、地区にある受託組織および農業開発組合の活用により、概ね受委託体制は整備されているが、作業内容によってその双方において委託できない作業があるため、需要に応じた受託サービスを展開できるよう努める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

③作業効率の向上のためスマート農業への取組を実施し、作業の省力化を図っていく。また、ばれいしよやさとうきびに対するドローンの農薬散布を活用する。

⑦多面的機能交付金を活用し、遊休農地や農道等の保全・管理を行う。

⑧収益性の高い花き等の生産拡大を図るため施設化を推進する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	別紙のとおり		

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図上 の表示	備考
1	利用者	DXR	さとうきび	0.76	ha	ha	さとうきび	0.76	ha	ha	DXR	
2	認農	BFF	さとうきび・野菜	0.84	ha	ha	さとうきび・野菜	0.84	ha	ha	BFF	
3	利用者	BLY	さとうきび	0.98	ha	ha	さとうきび	0.98	ha	ha	BLY	
4	利用者	BKT	さとうきび	1.40	ha	ha	さとうきび	1.40	ha	ha	BKT	
5	認農	BIQ	さとうきび	0.21	ha	ha	さとうきび	0.21	ha	ha	BIQ	
6	認農	AHE	さとうきび	3.44	ha	ha	さとうきび	3.44	ha	ha	AHE	
7	認農	CMA	さとうきび	0.27	ha	ha	さとうきび	0.27	ha	ha	CMA	
8	認農	BEM	さとうきび	1.33	ha	ha	さとうきび	1.33	ha	ha	BEM	
9	利用者	BEN	さとうきび	0.94	ha	ha	さとうきび	0.94	ha	ha	BEN	
10	利用者	DVS	さとうきび	2.59	ha	ha	さとうきび	2.59	ha	ha	DVS	
11	認農	BGD	さとうきび	6.27	ha	ha	さとうきび	6.27	ha	ha	BGD	
12	認農	DWS	さとうきび	2.44	ha	ha	さとうきび	2.44	ha	ha	DWS	
13	利用者	BTU	馬鈴薯	0.58	ha	ha	馬鈴薯	0.58	ha	ha	BTU	
14	認農	BIA	葉たばこ	3.63	ha	ha	葉たばこ	3.63	ha	ha	BIA	
15	利用者	BKV	さとうきび	1.74	ha	ha	さとうきび	1.74	ha	ha	BKV	
16	利用者	BKS	馬鈴薯	1.10	ha	ha	馬鈴薯	1.10	ha	ha	BKS	
17	利用者	DWG	さとうきび	1.95	ha	ha	さとうきび	1.95	ha	ha	DWG	
18	利用者	DYY	馬鈴薯	0.04	ha	ha	馬鈴薯	0.04	ha	ha	DYY	
19	認農	CGD	馬鈴薯	0.66	ha	ha	馬鈴薯	0.66	ha	ha	CGD	
20	利用者	BKM	馬鈴薯	0.56	ha	ha	馬鈴薯	0.56	ha	ha	BKM	
21	認農	BIT	さとうきび	0.35	ha	ha	さとうきび	0.35	ha	ha	BIT	
22	認農	BKG	花き・さとうきび	0.62	ha	ha	花き・さとうきび	0.62	ha	ha	BKG	
23	認農	BEY	畜産	0.49	ha	ha	畜産	0.49	ha	ha	BEY	
24	利用者	AVB	さとうきび	2.13	ha	ha	さとうきび	2.13	ha	ha	AVB	
25	利用者	ADX	さとうきび	2.57	ha	ha	さとうきび	2.57	ha	ha	ADX	
26	利用者	BGB	さとうきび	3.19	ha	ha	さとうきび	3.19	ha	ha	BGB	
27	到達	BLL	さとうきび	4.50	ha	ha	さとうきび	4.50	ha	ha	BLL	
28	認農	CLP	さとうきび	0.24	ha	ha	さとうきび	0.24	ha	ha	CLP	
29	到達	BIB	さとうきび	1.00	ha	ha	さとうきび	1.00	ha	ha	BIB	
30	利用者	BFD	馬鈴薯	0.65	ha	ha	馬鈴薯	0.65	ha	ha	BFD	
31	認農	BMB	馬鈴薯	0.61	ha	ha	馬鈴薯	0.61	ha	ha	BMB	
32	利用者	BOR	さとうきび	0.90	ha	ha	さとうきび	0.90	ha	ha	BOR	
33	利用者	DXI	さとうきび	0.35	ha	ha	さとうきび	0.35	ha	ha	DXI	
34	利用者	BDO	さとうきび	0.66	ha	ha	さとうきび	0.66	ha	ha	BDO	
35	利用者	DWK	馬鈴薯	0.04	ha	ha	馬鈴薯	0.04	ha	ha	DWK	
36	利用者	EED	果樹	0.04	ha	ha	果樹	0.04	ha	ha	EED	
37	利用者	DYF	さとうきび	2.21	ha	ha	さとうきび	2.21	ha	ha	DYF	
38	到達	BAZ	さとうきび	3.26	ha	ha	さとうきび	3.26	ha	ha	BAZ	
39	認農	BFS	さとうきび	5.49	ha	ha	さとうきび	5.49	ha	ha	BFS	
40	利用者	BVW	さとうきび	0.94	ha	ha	さとうきび	0.94	ha	ha	BVW	
41	利用者	CNI	さとうきび	2.12	ha	ha	さとうきび	2.12	ha	ha	CNI	
42	利用者	CME	馬鈴薯	1.53	ha	ha	馬鈴薯	1.53	ha	ha	CME	
43	認農	BEW	畜産・さとうきび	3.13	ha	ha	畜産・さとうきび	3.13	ha	ha	BEW	
44	認農	BFL	さとうきび・馬鈴薯	2.84	ha	ha	さとうきび・馬鈴薯	2.84	ha	ha	BFL	
45	認農	BFQ	さとうきび	3.16	ha	ha	さとうきび	3.16	ha	ha	BFQ	
46	認農	BFU	さとうきび	2.81	ha	ha	さとうきび	2.81	ha	ha	BFU	
47	到達	BFO	さとうきび	2.14	ha	ha	さとうきび	2.14	ha	ha	BFO	
48	認農	BIE	さとうきび	5.93	ha	ha	さとうきび	5.93	ha	ha	BIE	
49	利用者	DXN	さとうきび	1.36	ha	ha	さとうきび	1.36	ha	ha	DXN	
50	利用者	DYU	馬鈴薯・さとうきび	0.09	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	0.09	ha	ha	DYU	
51	利用者	BDR	さとうきび	0.73	ha	ha	さとうきび	0.73	ha	ha	BDR	
52	認農	BIF	さとうきび	3.34	ha	ha	さとうきび	3.34	ha	ha	BIF	
53	到達	DZQ	さとうきび	0.42	ha	ha	さとうきび	0.42	ha	ha	DZQ	
54	認農	EAY	さとうきび	0.06	ha	ha	さとうきび	0.06	ha	ha	EAY	
55	利用者	BIG	さとうきび	1.80	ha	ha	さとうきび	1.80	ha	ha	BIG	
56	利用者	BIM	果樹	0.34	ha	ha	果樹	0.34	ha	ha	BIM	
57	利用者	CNS	果樹	0.04	ha	ha	果樹	0.04	ha	ha	CNS	
58	利用者	BHK	さとうきび	1.79	ha	ha	さとうきび	1.79	ha	ha	BHK	
59	認農	BIK	花き・さとうきび・馬鈴薯	1.81	ha	ha	花き・さとうきび・馬鈴薯	1.81	ha	ha	BIK	
60	認就	BFZ	花き・馬鈴薯	1.31	ha	ha	花き・馬鈴薯	1.31	ha	ha	BFZ	
61	利用者	DZW	ドラセナ	0.54	ha	ha	ドラセナ	0.54	ha	ha	DZW	
62	利用者	CNP	馬鈴薯	0.42	ha	ha	馬鈴薯	0.42	ha	ha	CNP	
63	利用者	BLK	さとうきび	1.84	ha	ha	さとうきび	1.84	ha	ha	BLK	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図上 の表示	備考
64	利用者	DXP	馬鈴薯	0.34	ha	ha	馬鈴薯	0.34	ha	ha	DXP	
65	利用者	DXO	さとうきび	0.90	ha	ha	さとうきび	0.90	ha	ha	DXO	
66	利用者	BLA	馬鈴薯	1.39	ha	ha	馬鈴薯	1.39	ha	ha	BLA	
67	認農	BGL	野菜	0.21	ha	ha	野菜	0.21	ha	ha	BGL	
68	到達	BGV	さとうきび	0.72	ha	ha	さとうきび	0.72	ha	ha	BGV	
69	認農	BDZ	馬鈴薯・さとうきび・野菜	1.17	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび・野菜	1.17	ha	ha	BDZ	
70	認農	ASC	さとうきび	0.64	ha	ha	さとうきび	0.64	ha	ha	ASC	
71	利用者	BGC	さとうきび	3.56	ha	ha	さとうきび	3.56	ha	ha	BGC	
72	認農	BGT	さとうきび	0.38	ha	ha	さとうきび	0.38	ha	ha	BGT	
73	利用者	BGX	さとうきび	1.23	ha	ha	さとうきび	1.23	ha	ha	BGX	
74	認農	BEG	さとうきび	0.22	ha	ha	さとうきび	0.22	ha	ha	BEG	
75	利用者	DZV	馬鈴薯	1.09	ha	ha	馬鈴薯	1.09	ha	ha	DZV	
76	利用者	BII	馬鈴薯	0.18	ha	ha	馬鈴薯	0.18	ha	ha	BII	
77	利用者	BHZ	さとうきび	4.30	ha	ha	さとうきび	4.30	ha	ha	BHZ	
78	利用者	BFX	さとうきび	2.03	ha	ha	さとうきび	2.03	ha	ha	BFX	
79	利用者	DWV	さとうきび	0.46	ha	ha	さとうきび	0.46	ha	ha	DWV	
80	利用者	BLM	畜産	3.25	ha	ha	畜産	3.25	ha	ha	BLM	
81	認農	BHG	さとうきび	1.05	ha	ha	さとうきび	1.05	ha	ha	BHG	
82	認農	CGM	さとうきび	0.41	ha	ha	さとうきび	0.41	ha	ha	CGM	
83	利用者	CLL	さとうきび	0.31	ha	ha	さとうきび	0.31	ha	ha	CLL	
84	利用者	BKQ	さとうきび・馬鈴薯	2.76	ha	ha	さとうきび・馬鈴薯	2.76	ha	ha	BKQ	
85	利用者	CNN	馬鈴薯	1.73	ha	ha	馬鈴薯	1.73	ha	ha	CNN	
86	認農	BGZ	さとうきび	4.43	ha	ha	さとうきび	4.43	ha	ha	BGZ	
87	認農	BHA	菜たばこ・馬鈴薯	1.77	ha	ha	菜たばこ・馬鈴薯	1.77	ha	ha	BHA	
88	利用者	BGA	さとうきび	1.43	ha	ha	さとうきび	1.43	ha	ha	BGA	
89	認農	BGE	菜たばこ・馬鈴薯・さとうきび	8.44	ha	ha	菜たばこ・馬鈴薯・さとうきび	8.44	ha	ha	BGE	
90	利用者	BGJ	さとうきび	1.93	ha	ha	さとうきび	1.93	ha	ha	BGJ	
91	利用者	BFW	さとうきび	3.05	ha	ha	さとうきび	3.05	ha	ha	BFW	
92	利用者	ADV	馬鈴薯	1.65	ha	ha	馬鈴薯	1.65	ha	ha	ADV	
93	利用者	CMQ	馬鈴薯	1.06	ha	ha	馬鈴薯	1.06	ha	ha	CMQ	
94	到達	BGG	さとうきび	2.60	ha	ha	さとうきび	2.60	ha	ha	BGG	
95	認農	BID	馬鈴薯・さとうきび	6.55	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	6.55	ha	ha	BID	
96	認農	BHY	さとうきび	2.84	ha	ha	さとうきび	2.84	ha	ha	BHY	
97	認農	BFP	さとうきび	7.62	ha	ha	さとうきび	7.62	ha	ha	BFP	
98	利用者	DWQ	馬鈴薯	0.39	ha	ha	馬鈴薯	0.39	ha	ha	DWQ	
99	利用者	BFY	馬鈴薯・さとうきび	2.78	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	2.78	ha	ha	BFY	
100	利用者	DXC	さとうきび	1.03	ha	ha	さとうきび	1.03	ha	ha	DXC	
101	認農	COL	さとうきび	0.69	ha	ha	さとうきび	0.69	ha	ha	COL	
102	認農	BEI	さとうきび	1.06	ha	ha	さとうきび	1.06	ha	ha	BEI	
103	利用者	DVV	さとうきび	0.29	ha	ha	さとうきび	0.29	ha	ha	DVV	
104	認農	BFK	馬鈴薯・さとうきび	5.87	ha	ha	馬鈴薯・さとうきび	5.87	ha	ha	BFK	
105	利用者	BIC	さとうきび	1.22	ha	ha	さとうきび	1.22	ha	ha	BIC	
106	利用者	BAI	さとうきび	2.93	ha	ha	さとうきび	2.93	ha	ha	BAI	
107	利用者	DXA	さとうきび	3.91	ha	ha	さとうきび	3.91	ha	ha	DXA	
108	認農	BGQ	さとうきび	5.82	ha	ha	さとうきび	5.82	ha	ha	BGQ	
109	利用者	BFT	さとうきび	2.55	ha	ha	さとうきび	2.55	ha	ha	BFT	
	計	109経営体		201.73	ha	0 ha		201.73	ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

	番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	1		各種農作業	特定なし
2	2		各種農作業	特定なし
3	3		消毒	バレイショ
4	4		除草、消毒	特定なし
5	5		収穫	サトウキビ
6	6		収穫	サトウキビ
7	7		収穫	サトウキビ
8	8		収穫	サトウキビ
9	9		収穫	サトウキビ
10	10		収穫	サトウキビ
11	11		収穫	サトウキビ
12	12		収穫	サトウキビ
13	13		収穫	サトウキビ
14	14		収穫	サトウキビ
15	15		収穫	サトウキビ
16	16		収穫	サトウキビ
17	17		収穫	サトウキビ
18	18		収穫	サトウキビ
19	19		収穫	サトウキビ
20	20		収穫	サトウキビ
21	21		収穫	サトウキビ
22	22		収穫	サトウキビ
23	23		収穫	サトウキビ
24	24		収穫	サトウキビ
25	25		収穫	サトウキビ
26	26		収穫	サトウキビ
27	27		収穫	サトウキビ
28	28		収穫	サトウキビ
29	29		収穫	サトウキビ
30	30		収穫	サトウキビ
31	31		収穫	サトウキビ
32	32		収穫	サトウキビ
33	33		収穫	サトウキビ
34	34		収穫	サトウキビ
35	35		収穫	サトウキビ
36	36		収穫	サトウキビ
37	37		収穫	サトウキビ
38	38		収穫	サトウキビ
39	39		収穫	サトウキビ

(参考) 目標地図凡例

【水色】	・・・	70歳未満の農家や70歳以上でも後継者が内定しており10年後においても持続的な利用が見込まれる農地。→機能性を維持して利用の最適化を推進。
【黄色】	・・・	70歳以上で後継者が定かでなく、将来耕作者が不在となる恐れがある農地。→次世代農家への計画的な引継ぎを推進。
【桃色】	・・・	軽度の遊休農地。→解消して再利用を推進。
【緑色】	・・・	農地としての利用には適さず、粗放的管理地として存置の意向のある農地。→ゾーニング化して環境保全を推進。
【赤色】	・・・	既に転用されているか、もしくは農地としての機能を失っている農地。→転用申請/非農地申請・非農地判断。
【白色】	・・・	不明・調査中